

2024年2月5日  
東

上場会社名 株式会社 デサント 上場取引所  
 コード番号 8114 URL <http://www.descente.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小関 秀一  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 土橋 晃 (TEL) 03-5979-6110  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 ( 機関投資家、証券アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	90,100	4.6	6,434	△11.9	11,662	11.7	8,344	△18.0
2023年3月期第3四半期	86,099	12.3	7,300	66.7	10,445	79.1	10,172	105.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 13,458百万円(△7.1%) 2023年3月期第3四半期 14,486百万円(140.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	110.49	—
2023年3月期第3四半期	134.74	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	141,860	110,867	77.7
2023年3月期	133,562	100,300	74.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 110,228百万円 2023年3月期 99,637百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				44.00	44.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	127,000	5.3	8,500	9.1	13,000	11.4	11,000	4.3	145.70

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社(社名)ー 、 除外 ー社(社名)ー

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料の9ページ、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	76,924,176株	2023年3月期	76,924,176株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,388,802株	2023年3月期	1,420,092株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	75,523,029株	2023年3月期3Q	75,494,339株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会社方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
海外売上高	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

日本では重点戦略の一つであるDTC事業の強化に注力しており、『デサント』における直営店舗や期間限定で出店したポップアップストアにおいて売上が好調に推移しました。韓国では『デサント』においてTシャツや薄手のジャケットをはじめとした端境期商材が好調に推移し、プロパー店舗での売上が伸長しました。中国ではLE COQ SPORTIF(NINGBO) CO., LTD.(以下、NLCS)を前第4四半期連結会計期間より連結業績に取り込んだこと等が増収要因となりました。

ゴルフブームの反動の影響が続き、ゴルフウェアカテゴリーの売上は前年同四半期比で減収となったものの、各セグメントでアスレチックウェアカテゴリーの売上伸長により当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期比4.6%増の90,100百万円となりました。

売上総利益は、上記の増収並びに日本におけるDTC事業の売上高総利益率向上により、前年同四半期比9.0%増の54,059百万円となりました。

販管費は、ブランディングを推進させるために積極的に広告販促を実行したこと及びNLCS連結子会社化の影響等により、前年同四半期比12.6%増の47,625百万円となりました。

営業利益は上記の結果、前年同四半期比11.9%減の6,434百万円となりました。

経常利益はDESCENTE CHINA HOLDING LTD.(以下、DCH)の業績伸長に伴い持分法による投資利益が増益となった結果、前年同四半期比11.7%増の11,662百万円となり、第3四半期連結累計期間において、過去最高益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が増益となったものの、前年同四半期においてNLCS連結子会社化に伴う段階取得に係る差益等2,132百万円の特別利益を計上したのに対し、当第3四半期連結累計期間においては同社の事業構造改善費用358百万円の特別損失を計上した結果、前年同四半期比18.0%減の8,344百万円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。なお、在外子会社の決算期は12月であり、各セグメントの業績には持分法適用関連会社の数値は含まれておりません。

## (セグメント別売上高)

セグメントの名称	売上高(百万円) (前年同四半期比)	セグメント利益(百万円)※ (前年同四半期比)
日本	37,915 (94.9%)	3,342 (75.3%)
韓国	40,100 (97.9%)	2,964 (91.2%)
中国	10,403 (286.0%)	42 (16.3%)
調整額	1,681 (106.5%)	84 —
合計	90,100 (104.6%)	6,434 (88.1%)

※ セグメント利益は、当社グループにおける営業利益であります。

## (日本)

『デサント』の「水沢ダウン」やハードシェルジャケット「クレアス」等の高付加価値商材の販売が好調に推移し、アスレチックウェアカテゴリーの売上が前年同四半期比で増収となりました。また、DTC売上高構成比率が前年同四半期比で2.9ポイント上昇、売上高総利益率も向上する等、DTC事業強化のための取り組みの効果が着実に現れています。一方で『マーモット』の2022年12月ライセンス契約終了の影響及びゴルフウェアカテゴリーの減収の結果、売上高は前年同四半期比5.1%減の37,915百万円となりました。前第1四半期連結累計期間において発生した一過性利益約470百万円の反動及びブランディングに伴う広告宣伝費の増加により、セグメント利益は前年同四半期比24.7%減の3,342百万円となりました。

## (韓国)

アスレチックウェアカテゴリーにおいて『デサント』におけるプロパー店舗の売上伸長、『アンブロ』の売上好調等により増収となりましたが、ゴルフブームの反動により、売上高は前年同四半期比2.1%減の40,100百万円、セグメント利益は前年同四半期比8.8%減の2,964百万円となりました。なお、セグメント損益には含まれませんが、『アリーナ』を展開する持分法適用関連会社のARENA KOREA LTD.は国外への旅行客増加に伴うレジャー水着の売上が堅調に推移しております。

(中国)

ARENA (SHANGHAI) INDUSTRIAL CO., LTD. (以下、ASH)及びNLCSの連結子会社化による増収効果並びに人流回復の影響を受け、売上高は前年同四半期比186.0%増の10,403百万円となりました。セグメント利益はNLCSにおいてリブランディングのために展示会を刷新したことや、店舗改装を戦略的に実行していることに伴う販管費増加に加え、同社に係るのれんの償却費等を計上した結果、前年同四半期比83.7%減の42百万円となりました。なお、セグメント損益には含まれませんが、『デサント』を展開する持分法適用関連会社のDCHは引き続き好調です。

品目別売上高の状況は次のとおりであります。

(品目別売上高)

区 分	金 額	構 成 比	前年同四半期比
アスレチックウェア及びその関連商品	百万円 62,186	% 69.0	% 116.3
ゴルフウェア及びその関連商品	22,783	25.3	87.8
そ の 他	3,450	3.8	67.7
調 整 額	1,681	1.9	106.5
合 計	90,100	100.0	104.6

(アスレチックウェア及びその関連商品)

『デサント』では日本・韓国での売上好調、また『アンブロ』では日本で注力している子供向け商材の売上が伸長し、韓国ではZ世代向けのストリートファッション商材が引き続き好調に推移するなど現地マーケティング戦略が順調に進んでいます。『アリーナ』では2023年7月に開催された「世界水泳選手権2023福岡大会」や、日本・韓国・中国でブランド誕生50周年を記念したマーケティング活動によるブランド露出効果を受け、売上も堅調に推移しております。加えて、中国におけるASH及びNLCSの連結子会社化による増収要因もあり、当カテゴリーの売上高は前年同四半期比16.3%増の62,186百万円となりました。

(ゴルフウェア及びその関連商品)

日本において当社のゴルフブランドを集結させた直営旗艦店DESCENTE GOLF COMPLEX GINZA (東京・銀座)を中心に、高い機能性に加えてデザイン性も兼ね備える新コレクション「DSG」の新規展開や外国人旅行客の需要取込等による増収効果がありました。一方で日本・韓国におけるゴルフブームの反動を受け、当カテゴリーの売上高は前年同四半期比12.2%減の22,783百万円となり、コロナ禍前の水準程度となりました。

(サステナビリティに関する取り組み)

当社はサステナビリティの一環としてスポーツを通じた青少年の育成と地方創生に貢献すべく、「Team DESCENTE」の契約選手と共にスポーツ振興に取り組んでいます。当第3四半期連結累計期間では、バレーボールの石川祐希選手(アリアンツ・ミラノ)を招待した「ベストアタッカーアカデミー～MAKE THE MOMENT その瞬間のプレーのために～」というイベントを2023年10月に開催しました。当イベントに参加した高校生・大学生は同選手によるバレーボールの直接的な技術指導や質疑応答を通じて熱いメッセージを受け取ることが出来ました。また、地方創生に関する包括連携協定を締結している岩手県奥州市において「チャレスポおうしゅう2023」が2023年11月に開催され、『デサント』ブースの出展及びソフトボールの上野由岐子選手(ビックカメラ女子ソフトボール高崎)とアスリートコンサルタント鴻江寿治氏によるトークショーを実施し、地域の住民と交流を深めました。

当社は今後もスポーツを通じた活動によって社会課題の解決に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況に関する分析)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は141,860百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,297百万円増加しました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ2,018百万円増加し、84,524百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少6,048百万円、受取手形及び売掛金の増加1,886百万円、商品及び製品の増加4,924百万円などによるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べ6,278百万円増加し、57,336百万円となりました。これは主に投資その他の資産に含まれる投資有価証券の増加6,554百万円などによるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ2,269百万円減少し、30,993百万円となりました。これは主に流動負債のその他に含まれる未払金の減少2,025百万円などによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ10,567百万円増加し、110,867百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加5,324百万円、為替換算調整勘定の増加4,728百万円などによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ、3.1ポイント増の77.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2023年5月15日の決算短信で公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	41,412	35,363
受取手形及び売掛金	15,698	17,585
商品及び製品	20,657	25,582
仕掛品	387	666
原材料及び貯蔵品	536	647
その他	3,875	4,744
貸倒引当金	△62	△64
流動資産合計	82,505	84,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,178	9,443
その他	14,929	14,616
有形固定資産合計	24,107	24,059
無形固定資産		
のれん	3,516	3,493
その他	1,491	1,951
無形固定資産合計	5,008	5,445
投資その他の資産		
投資有価証券	18,218	24,772
退職給付に係る資産	487	269
その他	3,280	2,833
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	21,941	27,831
固定資産合計	51,057	57,336
資産合計	133,562	141,860
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,592	11,791
短期借入金	551	—
未払法人税等	1,428	399
賞与引当金	1,283	532
その他	11,088	10,129
流動負債合計	25,944	22,852
固定負債		
その他	7,318	8,141
固定負債合計	7,318	8,141
負債合計	33,262	30,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,846	3,846
資本剰余金	25,436	25,552
利益剰余金	62,257	67,582
自己株式	△606	△594
株主資本合計	90,933	96,386
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	609	1,098
繰延ヘッジ損益	△3	△9
為替換算調整勘定	7,397	12,126
退職給付に係る調整累計額	699	625
その他の包括利益累計額合計	8,703	13,841
非支配株主持分	662	638
純資産合計	100,300	110,867
負債純資産合計	133,562	141,860



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	86,099	90,100
売上原価	36,500	36,040
売上総利益	49,599	54,059
販売費及び一般管理費	42,298	47,625
営業利益	7,300	6,434
営業外収益		
受取利息	261	581
受取配当金	78	103
持分法による投資利益	2,381	4,571
為替差益	414	—
その他	128	220
営業外収益合計	3,263	5,475
営業外費用		
支払利息	58	90
固定資産除却損	41	79
為替差損	—	16
その他	19	60
営業外費用合計	118	247
経常利益	10,445	11,662
特別利益		
段階取得に係る差益	2,097	—
負ののれん発生益	35	—
特別利益合計	2,132	—
特別損失		
事業構造改善費用	—	358
特別損失合計	—	358
税金等調整前四半期純利益	12,577	11,304
法人税、住民税及び事業税	1,433	1,479
法人税等調整額	971	1,552
法人税等合計	2,405	3,031
四半期純利益	10,172	8,272
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△71
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,172	8,344

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	10,172	8,272
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45	489
繰延ヘッジ損益	△11	△6
為替換算調整勘定	3,019	2,865
退職給付に係る調整額	△69	△73
持分法適用会社に対する持分相当額	1,330	1,911
その他の包括利益合計	4,314	5,185
四半期包括利益	14,486	13,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,486	13,482
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社について、税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、当該連結子会社の法人税等は、法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1, 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	39,934	40,948	3,637	84,520	1,579	86,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,319	747	93	4,160	△4,160	—
計	43,254	41,695	3,730	88,680	△2,581	86,099
セグメント利益	4,437	3,251	261	7,950	△650	7,300
その他の項目						
持分法による投資損益	—	321	2,059	2,381	—	2,381
持分法適用会社への投資額	—	335	16,455	16,790	—	16,790

(注) 1 外部顧客への売上高の調整額は、純粋持株会社である当社で計上したものであります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、棚卸資産の未実現利益の調整額、及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1, 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	37,915	40,100	10,403	88,419	1,681	90,100
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,436	638	425	4,500	△4,500	—
計	41,352	40,738	10,829	92,920	△2,819	90,100
セグメント利益	3,342	2,964	42	6,349	84	6,434
その他の項目						
持分法による投資損益	—	345	4,226	4,571	—	4,571
持分法適用会社への投資額	—	666	21,563	22,230	—	22,230

(注) 1 外部顧客への売上高の調整額は、純粋持株会社である当社で計上したものであります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、棚卸資産の未実現利益の調整額、及び各報告セグメントに配分していない当社の損益であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円、%)

	韓国	中国	その他	計
I 海外売上高	38,758	8,043	2,092	48,895
II 連結売上高				86,099
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	45.0	9.3	2.4	56.8

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円、%)

	韓国	中国	その他	計
I 海外売上高	38,948	14,512	2,424	55,885
II 連結売上高				90,100
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	43.2	16.1	2.7	62.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。